

連絡先：自動車交通局技術安全部審査課リコール対策室
 TEL：03-5253-8111 内線42353
 アドレス： <http://www.mlit.go.jp>

改善対策届出一覧表

改善対策届出日：平成20年9月2日

改善対策届出番号	372	改善対策開始日	平成20年9月3日
届出者の氏名又は名称	ヤマハ発動機株式会社 代表取締役社長 梶川 隆 問い合わせ先：お客様相談室 0120-090-819		
不具合の部位（部品名）	原動機（コネクティングロッド）		
不具合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	エンジンのコネクティングロッドの製造時の熱処理方法が不適切なため、当該コネクティングロッドの強度が不足しているものがある。そのため、そのまま使用を続けると、コネクティングロッドが破損し、エンジンが停止して再始動できなくなるおそれがある。		
改善対策の内容	全車両、良品のコネクティングロッドが組み込まれたクランクシャフト一式と交換する。		
不具合件数	18件	事故の有無	無し
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者：ダイレクトメールで通知する。 ・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・改善実施済車には、その旨を点検整備記録簿に記載する。 		

車名	型式	通称名	改善対策対象車の車台番号(シリアル番号)の範囲及び製作期間	改善対策対象車の台数	備考
ヤマハ	BA-SA26J	ビノ XC50	SA26J-320101～SA26J-781108 平成18年1月23日～平成19年1月4日	20,888台	
	JBH-SA31J	VOX XF50	SA31J-100101～SA31J-109514 平成18年3月8日～平成18年9月4日	9,403台	
	(計2型式)	(計2車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成18年1月23日～平成19年1月4日	(計30,291台)	

【注意事項】

改善対策対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。